

【出品目録】 平成29年度秋季特別展 三代目尾上菊五郎改メ、植木屋松五郎!? ―千両役者は盆栽狂

【会期】平成29年10月7日(土)～11月29日(水) 【前期】10月7日(土)～10月31日(火) 【後期】11月3日(木祝)～11月29日(水)

出品番号	作者	名称	制作年代	版元	体裁	寸法(外寸) (縦×横) cm	所蔵	展示期間	
								前期	後期
1 謎の植木屋「菊屋」をさぐる ～浮世絵師の暗号									
1	歌川国貞	きくのさかゑ	弘化4年～嘉永5年 (1847～1852)	不詳	中判錦絵	18.7×26.2	個人	○	パネル
2	歌川貞房	音羽屋仕入新形	文化12年～天保13年 (1815～1842)	川口屋長藏	大判錦絵	36.8×25.6	国立劇場	パネル	○
2 魅惑の江戸園芸 ～植木好きの温泉									
3	斎藤月岑(編) 長谷川雪旦(画)	江戸名所図会 巻2	天保5年(1834)	須原屋茂兵衛	大本墨摺20冊	25.4×18.1	(仮称)岩槻人形 博物館開設準備室	○	パネル
4	歌川国芳	百種接分菊	弘化2年(1845)	伊豆善	大判錦絵3枚続	右:37.6×25.7 中:37.8×25.7 左:38.2×25.8	個人	○	
5	歌川芳虎	流行菊花揃 染井植木屋金五郎	天保15年(1844)	印なし	大判錦絵	24.9×35.5	個人		○
6	歌川国芳	夏のたくれ	嘉永6年(1853) 2月	遠州屋又兵衛か	団扇絵	22.9×29.0	個人		○
7	歌川国貞	時世桜狩図	弘化4年～嘉永5年 (1847～1852)	印なし	大判錦絵3枚続	右:36.4×25.5 中:36.7×25.9 左:36.7×25.6	個人		○
8	歌川国貞	ゑん日の景	文政後期(1824～ 1830)	山本屋平吉	大判錦絵3枚続	右:38.4×26.4 中:38.5×26.4 左:38.6×26.5	個人	○	
9	春梅齋北英 丸丈齋国広	見立 岡島屋瑞寛 見立 大和屋紫若	天保3年(1832)	天満屋喜兵衛	大判錦絵2枚続	右:36.7×25.3 左:36.8×25.2	個人	○	
10	歌川国貞	艶姿花の十二支 寅の日のさんけい	元治元年(1864) 2月	松林堂	大判錦絵	35.5×25.0	個人		○
3 人気役者勢揃い ～植木屋で登場									
11	未詳	江戸の花 流行の花壇	天保14年～弘化4年 (1843～1847)	駿河屋作次郎	団扇絵	22.8×29.2	個人	○	
12	歌川国貞	五代目松本幸四郎の福寿草売	文化後期～天保中期 (1811～1838)頃	山城屋藤右衛門	大判錦絵7枚続の内	39.0×26.4	個人	○	
13	歌川広重	浅草観世音千二百年開帳	文政10年(1827)	西村屋与八	大判錦絵3枚続	右:37.1×25.4 中:37.2×25.3 左:37.2×25.7	個人		○
14	歌川国安	見立七福神	文政期(1818～ 1830)頃	山口屋藤兵衛	大判錦絵3枚続	右:37.2×26.5 中:37.1×25.9 左:37.1×26.1	個人	○	
15	歌川国安	三代目坂東三津五郎のあさがほうり 花がつみの三五郎	文政7年(1824)	上村与兵衛	大判錦絵3枚続の内	36.0×24.9	個人	○	
16	歌川豊国	三代目坂東三津五郎のあさがほうり 花がつみの三五郎	文政7年(1824)	山本屋平吉	大判錦絵5枚続	虫壳:38.1×26.0 金魚:38.2×26.1 女性:38.0×26.0 水壳:38.2×26.0 植木:38.1×25.8	個人		○
17	歌川国貞	七代目市川團十郎の曾我の五郎時宗・水うり 滝昇の吉 岩井紫若の遊手ごし・町芸大和屋おせん 三代目坂東三津五郎の曾我の十郎佑成・朝顔 うり花かつみの三五郎	文政7年(1824)	松村屋辰右衛門	大判錦絵3枚続	右:38.1×25.2 中:37.9×25.2 左:38.1×25.2	個人		○
18	歌川国貞	五節句之内 上巳 市川團十郎	文化12年～天保2年 (1815～1831)頃	川口屋卯兵衛	大判錦絵	37.1×25.5	大宮盆栽美術館	○	
19	貞齋泉鬼	七代目市川團十郎の七草売	文政末期～天保前期 (1827～1832)頃	印なし	大判錦絵	34.1×23.5	個人	○	
20	歌川国貞	五代目市川海老蔵の小的寺十内 三代目嵐寛寛の師直召仕蘭の方 八代目市川團十郎の佐藤与茂七	嘉永5年(1852) 11月	佐野屋喜兵衛	大判錦絵3枚続	右:36.7×25.0 中:36.6×25.1 左:36.7×24.9	個人		○
21	歌川国貞	俳優見立夏商人	弘化期(1844～ 1848)頃	辻屋安兵衛	大判錦絵	35.4×26.1	個人	○	
22	歌川国貞	四代目市川小团次の十作弟弥吉 初代坂東しうかのしづの女小よし 八代目市川團十郎のうへ木屋十作 四代目市川小团次のおきくの壺	嘉永3年(1850) 9月	和泉屋市兵衛	大判錦絵	26.2×37.4	個人	○	
23	歌川国貞	八代目市川團十郎の植木屋重作 初代坂東しうかのお菊妹おみね 四代目市川小团次の重作弟弥吉	嘉永3年(1850) 9月	辻岡屋文助	大判錦絵	24.3×35.9	個人		○
24	歌川国貞	價千金春乃染 福寿草	天保14年～弘化4年 (1843～1847)	若松屋与四郎	大判錦絵	35.8×25.0	個人		○
25	歌川国貞	夜商内六夏撰	弘化4年～嘉永5年 (1847～1852)	伊場屋仙三郎	大判錦絵	36.9×25.1	個人	○	
26	歌川国貞	雨宿り	弘化4年～嘉永5年 (1847～1852)	恵比寿屋庄七	大判錦絵3枚続	右:36.2×24.9 中:36.2×25.0 左:36.2×25.0	個人	○	
27	歌川国貞	四代目坂東彦三郎の植木屋木咲の喜の助 四代目市川小团次の菓子売もれくの与賀藏 四代目尾上菊五郎のやまと屋のおやま	弘化4年～嘉永5年 (1847～1852)	小林泰治郎	大判錦絵	24.6×35.8	個人	○	
28	豊原国周	初代河原崎権十郎の猿曳ごん 三代目沢村田之助の女船頭田の 五代目坂東彦三郎の植木や音	文久3年(1863) 7月	未詳	大判錦絵2枚続	右:36.4×25.1 左:36.4×25.1	個人		～11/15
29	豊原国周	五代目坂東彦三郎の植木や音松 初代河原崎権十郎の太工橋治 三代目沢村田之助の扇売おきの	文久3年(1863) 7月	井筒屋	大判錦絵3枚続	右:36.7×24.6 中:36.8×24.6 左:36.7×24.6	個人		～11/15
30	二代歌川国貞	五代目坂東彦三郎の植木屋音吉 初代河原崎権十郎の猿曳ごん作 三代目沢村田之助の女船頭おきの	文久3年(1863) 7月	万善	大判錦絵3枚続	右:37.5×25.8 中:37.5×25.8 左:37.5×25.8	個人	○	
31	落合芳幾	浄瑠璃 隅田川浮世の鏡	文久3年(1863) 7月	山本屋平吉	大判錦絵3枚続	右:36.8×25.4 中:36.6×25.2 左:36.8×25.5	個人		～11/15
32	歌川国芳	夏のよけしき	弘化～嘉永期(1844 ～1853)	未詳	団扇絵判錦絵	22.3×29.7	個人		○
33	落合芳幾	染ゆかた夏のいろどり	文久2年(1862) 4月	近江屋久助	大判錦絵	36.0×25.2	個人		○
34	落合芳幾	染ゆかた夏のいろどり	文久2年(1862) 4月	近江屋久助	大判錦絵	35.9×24.7	個人		○
35	歌川国貞	三代目関三十郎の植木屋李右衛門 五代目坂東彦三郎の千崎弥五郎 三代目岩井紫若の御蘭ノ方	文久元年(1861) 11 月	井筒屋	大判錦絵3枚続	右:35.5×25.3 中:35.4×25.0 左:35.5×24.6	個人	○	
36	歌川国貞	五代目市川竹之丞の若竹の亀 初代坂東しうかの大和屋おせん 八代目市川團十郎の瀧のぼりの吉	嘉永4年(1851) 6月	葛屋吉藏	大判錦絵3枚続	右:35.3×24.1 中:35.4×25.4 左:35.3×24.6	個人		～11/15
37	歌川国貞	松竹梅三ツ組盃	弘化4年～嘉永5年 (1847～1852)	湊屋小兵衛	中判錦絵	18.4×24.4	個人		～11/15

出品番号	作者	名称	制作年代	版元	体裁	寸法(外寸) (縦×横) cm	所蔵	展示期間	
								前期	後期
38	歌川国貞	八代目市川團十郎の鬼王小僧七郎助 初代坂東しうかの粧坂のかしく 四代目市川小団次のおぼろ六三 十二代目市川羽左衛門の船越重右エ門	嘉永元年(1848)	山本屋平吉	大判錦絵3枚続	右: 37.6×26.0 中: 37.7×25.9 左: 37.8×26.0	個人	○	
39	歌川国貞	十二代市川羽左衛門の船越十右エ門 初代坂東しうかの粧坂のかしく 八代目市川團十郎の鬼王小僧七郎助 四代目市川小団次のおぼろの六三	嘉永元年(1848)	葛屋吉蔵	大判錦絵3枚続	右: 36.0×25.0 中: 35.5×25.0 左: 36.1×24.6	個人		11/17~
40	歌川国貞	四季花くらべの内 冬	嘉永6年(1853)8月	辻岡屋文助	大判錦絵3枚続	右: 36.1×25.5 中: 36.4×25.6 左: 36.3×24.3	個人	○	
41	歌川国貞	雨舎春の道つれ	安政2年(1855)12月	恵比寿屋庄七	大判錦絵10枚続の内	36.0×25.1	個人		11/17~
42	落合芳幾	價千金春乃楽	万延元年(1860)11月	辻岡屋文助	大判錦絵3枚続	右: 36.7×24.6 中: 36.8×24.6 左: 36.7×24.6	個人	○	
43	二代歌川国久	勇商人の内 三井の鐘弁慶 しのぶうり 曙山	慶応元年(1865)4月	加藤清兵衛	大判錦絵	37.0×25.1	個人		11/17~
44	歌川国芳	当盛春往来	弘化4年~嘉永5年 (1847~1852)	伊場屋仙三郎	大判錦絵3枚続	右: 36.7×25.3 中: 36.6×25.4 左: 37.0×25.3	個人	○	
45	歌川国貞	乗合船	天保14年~弘化4年 (1843~1847)	森屋治兵衛	大判錦絵3枚続	右: 37.7×25.8 中: 37.8×25.9 左: 37.8×25.9	個人		11/17~
46	歌川豊国	二代尾上松助の植木うり 御縁日の松 実 は太夫之進朝長	文化6年(1809)	山本屋平吉	大判錦絵	39.0×25.5	個人	○	
47	歌川豊国	諸商人五枚続 三朝植木	文化10年(1813)	山城屋藤右衛門	大判錦絵	38.8×26.3	個人		○
参考1	歌川国芳	うへ木や仁太 尾上菊五郎(複製)	天保3年~天保13年 (1832~1842)	川口屋長蔵	大判錦絵2枚続の内	—	早稲田大学演劇博 物館101-1776	パネル	パネル
4 三代目の正体 ~千両役者は益裁狂									
48	歌川国貞	梅幸住居雪の景	文政6年(1823)	丸屋文右衛門	大判錦絵3枚続	右: 38.5×25.8 中: 38.4×26.0 左: 38.6×26.6	個人	○	
49	歌川国貞	梅幸住居雪の景	文政6年(1823)	丸屋文右衛門	大判錦絵3枚続	右: 36.7×24.3 中: 36.9×24.2 左: 36.6×24.4	個人		○
50	歌川国貞	寺寫松隠居梅幸別荘雪の景	文政6年(1823)	川口屋卯兵衛	大判錦絵3枚続	右: 37.0×25.1 中: 37.1×25.0 左: 37.0×24.2	個人	○	
51	歌川国貞	七名人梅林に遊ぶ図	文政6年(1823)	未詳	大判錦絵3枚続	右: 38.1×26.7 中: 38.0×26.2 左: 38.2×26.4	個人		○
52	歌川国貞	見立絵兄弟 玄德風雪訪孔明	天保10年(1839)頃	伊勢屋利兵衛	大判錦絵3枚続	右: 33.9×24.0 中: 34.0×23.8 左: 33.8×23.8	個人	○	○
53	歌川国芳	三代目尾上栄三郎に梅の枝を渡す三代目尾 上菊五郎(『梅寿』より)	弘化3年(1846)	印なし	大判錦絵	25.3×31.8	個人		○
54	歌川国芳	梅幸改名披露発句集 梅寿	弘化3年(1846)	印なし	半紙本色摺1冊	24.9×17.2	個人	○	○
55	歌川国芳	見立細工役者八景 音羽屋晩鐘	文政~天保13年 (1818~1842)頃	未詳	大判錦絵	36.9×25.3	個人		○
56	歌川国貞	中村座三階図	文政7年(1824)11月	西村屋与八	大判錦絵3枚続	右: 38.6×26.4 中: 38.8×26.0 左: 38.5×26.0	国立劇場	○	
57	好画堂多美国	大坂角座楽屋内 三代目尾上菊五郎ほか	文政8年(1825)11月	本屋清七	大判錦絵2枚続	右: 35.0×24.0 左: 35.0×24.0	国立劇場		○
58	尾上梅幸(作) 花笠文京(代作) 歌川国貞(画)	皇国文字娘席書	文政9年(1826)	円寿堂	中本墨摺1冊	18.2×12.2	早稲田大学図書館	パネル	○
59	尾上梅幸(作) 花笠文京(代作) 歌川国貞(画)	繡絵双白纒	文政11年(1828)	円寿堂	中本墨摺1冊	18.0×12.2	早稲田大学図書館	パネル	○
60	尾上梅幸(作) 花笠文京(代作) 歌川国貞(画)	結合緑色糸	文政6年(1823)	錦耕堂	中本墨摺1冊	17.5×12.0	早稲田大学図書館	パネル	○
61	未詳	校正猿若三町之全図	弘化4年(1847)	文正堂政七	大判錦絵3枚続	36.3×71.5	国立劇場	○	パネル
62	未詳	死絵 初代大川橋蔵	嘉永2年(1849)4月	印なし	大判錦絵	36.1×25.1	国立劇場		○
63	長々舎可様 四文舎浪麿	役者早料理 上冊	嘉永3年(1850)	不詳	半紙三つ切り本 墨摺3冊	10.5×15.0	早稲田大学図書館	パネル	○
64	歌川国貞	鏡を見る美人	文政6年~文政8年 (1823~1825)頃	印なし	色紙版摺物	21.8×19.1	個人		○
65	歌川国貞	三代目尾上菊五郎の山林のかこ房八 二代目尾上菊次郎の茶屋娘はま路 五代目市川海老蔵(七代目市川團十郎)の 小みさみ見八	天保6年~天保13年 (1835~1842)	和泉屋市兵衛	大判錦絵3枚続	右: 37.8×25.9 中: 37.9×25.8 左: 38.0×25.8	個人		○
66	歌川国貞	三代目尾上菊五郎の玉屋新兵衛 三代目尾上松助のうへ木や寺嶋のまつ 二代目尾上多見蔵のさる廻し三谷の三 三代目市川門之助の三国小女郎	文政4年(1821)7月	山口屋藤兵衛	大判錦絵2枚続	右: 37.1×25.3 左: 37.2×25.2	個人	○	
参考2	未詳	見立七小町 しみず(複製)	天保9年(1838)以前	印なし	四つ切判錦絵	—	早稲田大学演劇博 物館201-0477	パネル	パネル
参考3	未詳	名高き橋つくし(複製)	文政7年(1824)	森屋治兵衛 山口屋藤兵衛	墨摺1枚物	—	早稲田大学演劇博 物館口18-098-019	パネル	パネル
参考4	増田金太(編)	草木奇品家雅見 巻3(複製)	文政10年(1827)	繁亭金太	半紙本墨摺3冊	—	国立国会図書館	パネル	パネル
参考5	きぎすのや則房	みやびのしをり(複製)	天保5年(1834)	北嶋順四郎	墨摺1帖	18.0×7.5	国立国会図書館	パネル	パネル
エピソード ~好敵手・七代目市川團十郎の“松切り”									
67	歌川国貞	仮名手本忠臣蔵 二段目	文政10年(1827)7月	大田屋佐吉	大判錦絵3枚続	右: 37.4×26.1 中: 37.4×26.3 左: 37.4×26.3	個人	○	○
68	濱斎英泉	忠臣蔵松切 二段目	江戸時代後期(19世 紀)	総州屋与兵衛か	大判錦絵	26.3×38.5	個人	○	
69	濱斎英泉	忠臣蔵松切	江戸時代後期(19世 紀)	総州屋与兵衛か	大判錦絵	26.4×38.2	大宮盆栽美術館		○
参考6	鳥居清満	仮名手本忠臣蔵 巻1(複製)	江戸時代後期(18世 紀後半)	丸屋小兵衛	小本色摺2冊	—	国立国会図書館	パネル	パネル
参考7	未詳	絵本番付 仮名手本忠臣蔵 市村座(複 製)	文政10年(1827)7月 26日	市村座	墨摺1冊	—	早稲田大学演劇博 物館口23-00001- 0569-004	パネル	パネル
参考8	歌川国富	仮名手本忠臣蔵 大序幕 高師直 尾上菊 五郎(複製)	文政10年(1827)7月	上村与兵衛	大判錦絵	—	早稲田大学演劇博 物館100-0028	パネル	パネル